



勝山公園に整備される店舗のイメージ図 (クリーンス 提供)

みや



目前一社

行橋市の西日本シティ銀行行橋支店(土井修支店長)は、社債発行額の0.2%分の備品を寄付する地域応援募債「つなぐココロ」の受託に基づいて、発行元のスポーツ用品製造卸売会

6クラスで、1クラスだけプロジェクトがなかった。緒方校長は「大切に使います」とお礼を述べた。(佐伯浩之) 門司黒川郵便局員 偽電話詐欺を阻止 門司署、2人に感謝状 門司署は22日、偽電話詐

京築ヒノキでフローリング

行橋



棟梁の遠藤義男さん(右端)からフローリング材の説明を受ける西日本工業大の学生たち

京築地域特産のヒノキを使った木工作品の制作を目指すプロジェクト「ちくらす」に取り組む西日本工業大デザイン学部建築学科(小倉北区)の学生3人が22日、作品の展示場としてリフォーム作業が進む行橋市南大橋4丁目の古民家のフローリング工事を行った。

展示場は、西日本工業大非常勤講師で地域連携コーディネーター西村健司さん(45)の妻淳子さん(43)の生家。現在はだれも住んでいないため、学生のプロジェクトのために提供した。展示場としての利用後、将来的には西村さ

西工大生らのプロジェクト 作品展示場の古民家で作業

迎拓海さん(21)は3年生は「フローリング材を正確かつ模様を考えながら張る作業は難しいが、やりがいがある」と話し、完成を楽しみにしている様子。石垣教授も「大工さんの仕事の手伝いをしながら、現場の空気を感じてほしい」と話していた。 学生は今後、京築ヒノキのおがくずを混ぜたしつくい壁に塗る作業を行ったり、キッチン台を組み立てて設置したりする予定という。(佐伯浩之)

夫婦が住む予定だ。 リフォームは、「ちくらす」に携わる同大の石垣充教授(48)と、2年ほど前に石垣教授のゼミ・研究室で学んだ学生らが設計を担当。9月から工事が始まり現在、柱の入れ替えや壁の補修などが進んでいる。 フローリング工事は石垣教授の授業の一環で、3人は現場の棟梁の遠藤義男さん(59)から指導を受けながら、京築ヒノキ製のフローリング材(長さ約185センチ)を廊下に張る作業をこなした。



感謝状を贈呈された 門司黒川郵便局の松村栄一局長(左) 小倉南署敷地にバイクの侵入容疑の少年逮捕 小倉署は22日、建造物侵入と道交法違反(信号無視)の疑いで小倉南区内の無職少年(16)を逮捕した。逮捕容疑は、2日

事件事故

しては、周りが被害を食い止めることが重要。このたびはありがとうございました」と感謝した。